

「制限時間付き交代の実施手順」

はじめに

この実施手順は、第3条に定められている、時間の浪費と試合のテンポの乱れを防ぐために、交代して退く競技者は10秒以内に競技のフィールドから離れなければならないという要件に関するものである。

進め方

- 一旦交代ボードが表示されたか、または交代ボードがない場合は、主審が交代を行う合図をしたら、*交代して退く競技者は次のとおり競技のフィールドを離れなければならない。

- ・10秒以内に
- ・主審によって指示をされない限り、境界線の最も近い地点から

*主審がハーフウェーラインのところで交代要員の用具を点検する場合、10秒は点検が完了し、主審が交代の合図をしたときに始まる。

- ・主審は、手を上げて目で見てわかるように残りの5秒をカウントダウンする。この目でみてわかるカウントダウンは、必要に応じて同時に声を出して行うこともできる。
- ・交代して退く競技者が、10秒間に競技のフィールドを離れなかった場合、
 - ・それでも、できるだけ素早く競技のフィールドを離れなければならない
 - ・交代要員は競技のフィールドに入ることは認められない
 - ・プレーは再開される
 - ・交代を取り消すことはできず、また交代要員を変更することもできない
 - ・交代要員は、プレーが再開され1分が経過した後の最初のプレー停止時に、主審の合図をうけてから競技のフィールドに入ることができる。
- ・1分は主審によって時計を止めずに計測、そして決定され、その他の審判員の援助を受けることもできる。
- ・同一のプレーの停止中に2人以上の交代が行われる場合、交代して退くすべての競技者は、最後の交代に対して交代ボードが表示されるか、合図がされてから10秒以内に競技のフィールドを離れなければならない。そのプレーの停止中に行われる交代の間に、交代ボードの表示または交代の合図を遅らせてはならない。
- ・10秒を超えて交代要員が競技のフィールドに入ることが認められなかった場合、交代して退く競技者は、その遅延が過度である場合にのみ警告される(イエローカード)。
- ・主審は、次のような状況を含め、10秒の制限時間を適用しないことがある。
 - ・交代して退く競技者が、負傷によりその制限時間内にフィールドを離れることができないとき
 - ・安全または保安上の理由により、交代して退く競技者が、境界線の最も近い地点からフィールドを離れることができないとき

カウントダウンの目的は、時間の浪費を防ぐことで試合のテンポを維持することである。そのため、カウントダウンが終了するときに、交代して退く競技者が境界線のすぐ近くにいる、または境界線を越えている場合、交代要員は競技のフィールドへの入場を認められるべきである。